# INFORMATION

## ISO14001登録数が5,000件到達!

2005年10月、JQAのISO14001登録数が通算 5,000件に到達しました。

JQAはISO14001が環境マネジメントシステム規 格として制定された1996年に、わが国で初めて、 RvA(オランダの認定機関)よりISO14001審査登 録機関の認定を取得。翌年には、日本の認定機関で



登録番号EM5000の登録証を掲げる 日本ペルノックスの谷奥勝三代表取締役社長(左)とJQA理事の松野勉

ある財団法人日本適合性認定協会(JAB)から同認定 を取得し、わが国のISO14001審査登録において、 トップシェアを獲得するに至っております。

ISO14001の登録数5.000件到達を記念し、 JQAは10月16日、登録5,000番目となった日本ペ ルノックス株式会社(本社:神奈川県秦野市、資本金 6,000万円)に対し、登録証授与式を実施しました。 当日は、谷奥勝三代表取締役社長、続裕司取締役事 業部長が出席され、JQA理事 松野勉より登録証が手 渡されました。

日本ペルノックスは、エポキシ、シリコーン、ウレ タンなどの配合樹脂製品の開発、およびシリコーン樹 脂製品の製造会社で、すでに本社・秦野事業所におい てISO14001認証を取得。今回は開発センター・足 柄事務所での認証取得となりました。

JQAでは今後も引き続き、ISO14001の豊富な 審査実績とノウハウを活用し、受審組織のマネジメン トシステム改善に寄与する、高質で公正な審査サービ スの提供に努めてまいります。

## ISO九州事務所移転のお知らせ

平成17年11月14日(月)に、JQAのISO九州事務所が移転いたしました。新事務所におきましても、 引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

(新事務所所在地)

〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-2-3 博多駅前ビル3F TEL.092-432-4810 FAX.092-432-4811



12月7日と8日に行われ た移転記念セミナー (ISO九州事務所内 セミナールーム)



JRまたは福岡地下鉄空港線「博多駅」下車。 筑紫口より徒歩5分

# INFORMATION

## 新しくマネジメントシステムの導入をお考えのお客様へ

## 経営者フォーラムの

### ご案内

このフォーラムでは、経営者層 の方々を対象に、JQAのベテラ ン審査員等が、審査登録制度と、 各マネジメントシステムの要点 をわかりやすく解説します。

また、ISMS、OHSAS、 ISO22000では、規格の解釈 に加え、最新の情報や動向を織 り込み、より実務に即したご説明 をいたします。

初めて認証取得に取り組むお 客様や、複数の規格に取り組む お客様に、ファーストステップと してご活用いただいています。

参加は無料です。全国5会場、 右記のスケジュールでご参加を お待ちしております。

時間 各日とも午後2:00~4:00

(ただし福岡会場と仙台会場で1日に2テーマの開催日は、午前10:00~12:00、 午後2:00~4:00となります)。

定員 各回20名(大阪会場のみ15名)

#### 団催テーマ

- A. 品質マネジメントシステム(ISO9001) 1.ISO9001とは何か
  - 2.ISO9001を取得して良かった
  - 3.「マネジメント」について
  - 4.認証取得は難しくない
- B. 環境マネジメントシステム(ISO14001) 1.今なぜ環境マネジメントシステムなのか 2.ISOがめざす環境マネジメントシステムとは
  - 3.環境マネジメントシステム規格のポイント 4.システム構築と審査準備
- C. 情報ヤキュリティマネジメントシステム (ISMS/ISO27001)
  - 1.情報セキュリティは今や国民的課題
  - 2.ISMS認証基準について
  - 3.ISMS/BS7799の関係とその動向
  - 4.認証取得の要領(手順、スケジュールなど)

開催テーマは変更になる場合がございます

- D. 労働安全衛生マネジメントシステム (OHSAS)
  - 1. 労働安全衛生マネジメントシステムの動向
  - 2.OHSAS18001規格のポイント
  - 3.OHSAS18001規格による認証 (準備と審査の実態)
- E. 食品安全マネジメントシステム (ISO22000/HACCP)
  - 1.食品安全とリスク管理
  - 2.HACCPとISO22000の動向
  - 3.ISO22000規格のポイント
  - 4.食品安全マネジメントシステムの概要

#### お問い合わせ先

経営者フォーラム事務局

TEL:03-6212-9532または03-6212-9538

経営者フォーラムの詳細ならびに申込み方法はJQA ホームページをご覧ください。

URL http://www.jqa.jp

トップページ下部のJQAの紹介[ セミナー ]をクリック

# PCBを取り巻く状況とJQAの対応について

## PCB混入の可能性がある 変圧器などの製品は国内650万台

ポリ塩化ビフェニル(PCB)は、水に溶けない、化学的 に安定している、絶縁性がよい、沸点が高いなどの性質を 持つ工業的に合成された化合物で、1950年代から絶縁 油、潤滑油、ノーカーボン紙など幅広い用途に使用されま した。ところが、1968年にカネミ油症事件が発生した のを契機に、その毒性が問題となり、1972年に製造が中 止。1974年には「化学物質の審査及び製造に関する法 律(化審法)」により、PCBの製造・輸入・使用が原則禁止 となっています。ただ、PCBは分解されにくく、広範囲に 環境中に残留していることから、今も社会的な問題になっ ています。

1972年までに、国内では約5.4万トンのPCBが使用さ れており、用途として特に多いのが電気機器の絶縁油で す。社団法人日本電機工業会が2003年11月に公表した

『変圧器等への微量PCBの混入可能性に関する調査につ いて』によれば、1989年以前に製造された機器につい て、微量のPCB混入の可能性が否定できないとの結論が出 されました。

また、国内にはこのような微量のPCBが混入していると 考えられる変圧器などが650万台も存在すると言われて いますが、その濃度レベルは不明です。こうした状況下に おいて、既存のPCB処理施設では対応しきれないことか ら、PCBの処理方法や検査方法について、専門家で構成さ れた「低濃度PCB汚染物対策検討委員会」などで議論が重 ねられています。

## 廃棄の際は事業者が PCB混入の有無を確認

環境省は、産業廃棄物処理業者が事業者から廃重電機器 などの処分を受託する際、あらかじめ当該事業者にPCB混

#### 東京会場(千代田区丸の内)

	1月	2 <b>月</b>	3月
Α	18日(水)	15日(水)	8日(水)
В	25日(水)	22日(水)	9日(木)
С	26日(木)	23日(木)	16日(木)
D			24日(金)
Е			17日(金)

#### 大阪会場(淀川区宮原)

	1月	2 <b>月</b>	3 <b>月</b>
А	18日(水)		1日(水)
В	26日(木)	22日(水)	22日(水)
С	27日(金)		17日(金)
D			
Е			

#### 名古屋会場(中村区名駅南)

	1月	2 <b>月</b>	3 <b>月</b>
А		9日(木)	
В	19日(木)		16日(木)
С		16日(木)	
D			3日(金)
Е			

#### 福岡会場(博多区博多駅南)

	1月	2 <b>月</b>	3月
А			24日(金)午前10時
В		17日(金)午前10時	
С		24日(金)午後2時	
D		17日(金)午後2時	
Е			24日(金)午後2時

#### 仙台会場(仙台市)

	1月	2 <b>月</b>	3月
А			8日(水)午前10時
В			8日(水)午後2時
С			
D			
Е			



環境事業部 参事(技術リーダー) 浅田正三

入の可能性の有無を確認させるように指導しています。

仮に、PCBが0.5mg/kgを超えて混入している場合 は、事業者が自らの責任において当該機器を確実かつ適切 に処理するとともに、保管および処分の状況を都道府県、 または保健所を設置する市に届け出る必要があります。

JQAでは、各事業者のニーズに対応し、絶縁油などに含 まれる微量PCBの分析業務を行っております。分析方法 として、高分解能ガスクロマトグラフ質量分析計(GC-MS )を用いることにより、短期間・低コストで検査を行うこ とが可能です。

現在、ビルのメンテナンス会社や製造工場などを中心 に、分析依頼をいただいております。PCB分析業務の詳細 については、JQA環境事業部までお問い合わせください。

#### お問い合わせ先

環境事業部

(東京)TEL.03-6212-9600 FAX.03-6212-9601 (大阪)TEL.0729-66-7205 FAX.0729-65-8617

# JGA マネジメントシステム情報誌 NETWORK

2005-2006 Winter Vol.10 (通算47号) 季刊誌 2005年12月発行

発行 財団法人 日本品質保証機構 マネジメントシステム部門

#### JQAマネジメントシステム部門事業所

#### 推進センター

〒100-8308 (JQAの固有番号です) 東京都千代田区丸の内2-5-2

TEL: 03-6212-9555 FAX: 03-6212-9556

#### ISO関西支部

〒532-0003

大阪府大阪市淀川区宮原3-4-30 ニッセイ新大阪ビル16F

TEL: 06-6393-9040 FAX: 06-6393-9056

#### ISO中部支部

〒450-0003

愛知県名古屋市中村区名駅南1-24-30 名古屋三井ビルディング本館9F

TEL: 052-533-9221 FAX: 052-533-9279

#### ISO東北事務所

〒024-0051

岩手県北上市相去町山田2-18 北上オフィスプラザ5F

TEL: 0197-67-0031 FAX: 0197-67-0033

## ISO九州事務所 NEW

〒812-0016

福岡県福岡市博多区博多駅南1-2-3

博多駅前ビル3F

TEL: 092-432-4810 FAX: 092-432-4811

### 当誌に関するご意見・お問い合わせ先

#### 財団法人 日本品質保証機構 マネジメントシステム部門 企画センター 企画部 調査課

〒100-8308 (JQAの固有番号です) 東京都千代田区丸の内2-5-2

TEL: 03-6212-9654 FAX: 03-6212-9511

E-Mail: iso-network@jqa.jp

### **J** 国 照日本品質保証機構

URL http://www.jga.jp

本誌掲載記事の無断転載を禁じます。